



胸いっぱい

愛を両手に、、。

6thAvenue vol.1



at Tompkins Square Park in New York City.

フリーフードin **N.Y.C**

ただ飯で食費を浮かす！なんて旅行者はいないと思いますが、より生活感や現実味あふれる雰囲気を感じる事が出来るいい機会になると思います。



BoweryMissionでは毎日12時に、併設された教会で聖書の朗読等が始まって、13時から、食堂にて食事の時間。自分は後列に座ってしまったので30分待たされたのち、食事に取り付けました。



量は充分。毎日食べる事が出来るので、飢えて死ぬことはきっとないはず。

第一回ホームレスin NY展



2017年12月2日から12月10日の期間、海岸にてニューヨークのホームレスのメッセージボードの展示を行いました。33名のホームレスたちの持つエネルギーを集結させました。この場所を選んだ理由はひとつに絞れませんが、型にはまらず自由にやるという感覚を表現したかったからです。

-6th Avenue 創刊-

スケートボード、海外生活、健康、社会問題のこと等をテーマに、自由に、自然に生きるアイデアを共に生み出せたらという願いで創刊しました。月一回の発刊を目標にやっていきます。

6th=sick(s)。病人、頭のおかしい人の集う6番街。

NYでシェアハウスに滞在



一週間以上の滞在となると、6人共同部屋のバックパッカーの宿泊費ですら高いと感じます。外国のバックパッカーと交流したいなら良いですが、家では落ち着きたいと思う人も多いはずです。個室で、場合によっては値段も安いシェアハウスに短期滞在もおススメ。月単位での支払いが多いですが、もちろん日割りで交渉してみるのもいいですし、短期滞在者を受け入れるシェアハウスもある程度あります。連絡がちゃんと返ってこないことも多々あるので、一件のみに絞らず色々なところに迷わずメールを送っておくと良いと思います。

自分はびびナビという日本人向け掲示板で部屋を探しました。マンハッタン島内では月10万円超える部屋が少なくありません。そこでクイーンズ区の月7万円の部屋を借りました。マンハッタンからは電車で30分と割と良い感じですよ。一階、二階、地下、およそ10人くらいがシェアしてるイメージです。それぞれの階にキッチン、トイレ、リビング等あります。

インフルエンザ対策しましたか？

そもそも病気自体が体の好転反応である事を知らず、無思考で医者に行く人間の多さに呆れてしまう。身体は常に働いてくれている。根本原因が存在する。それを無視して薬に頼る。がしかし、そんな薬ですら効果がないとしたら。むしろ害があるとしたらどうだろう。

今回はインフルエンザワクチンについて紹介したいと思う。

全ワクチンに含まれる有害な成分について、水銀（神経に異常をきたす毒）、アルミニウム（骨、骨髄、脳の変性）、ホルムアルデヒド（発がん性）、ポリソルベート80（不妊症、睾丸の萎縮）、その他色々。

今の難病と言われている病と因果関係が有る気がしてならない。

～いい加減な予測～

ワクチンは、流行が予想される菌を培養してつくるわけだが、それが外れまくっていたらどうだろう？ アメリカ疾病対策センターの97～98年の出現したウイルス株を比較対象したところ、84%の不一致があった。

カナダの研究所では04～05シーズンで6万8849件のインフルエンザ様感染症のうちの85.1%が他の病原菌によるものだったという。翌シーズンも89.6%という数字だった。要は全然あてにならないのに、有害な物質を投与されているわけだ。

その他ワクチンも効果がないであろうと思うが、子宮頸がんワクチンについても、開発者自身（ダイアン・ハーパー博士）が子宮頸がん減少に効果がないと公式に断言した。



寒い冬で塞ぎこみがちになったりはしないだろうか。

そういう事で今回、聞という漢字について考える。門とは、例えば校門、水門とあるように、そこに絞られて通る道である。”聞”とはつまり音が集中する場でもある。いわば自分の内側の音(声)に耳を傾けよ。という捉え方もできる。何しても上手くいかないという時期は誰しもあるかもしれないが、そんな時こそ、じっと聞を受け入れ、素直に自分と向き合う事ができたら新しい発見と充実した時を過ごせるかも知れない。



-古着を着ます-

わたしは古着を着ます。19歳の2008年5月19日、ふらっと入った古着屋へ。それまで服はパルコまたはUNIQLO●等のファストファッションを好んでいました。がしかし、その古着屋との出会いで服への考え方が大きく変わりました。「そのプリントTの意味分かってる？」からはじまり、ひたすらファッションについてお話を聞かせていただきました。初入店にも関わらず3時間くらいソコにお邪魔してしまいました。その二日後にはUNIQLO●等の服を全て処分しました。着るものが6-7割なくなりましたが、所有してるのが不快に感じたのですぐ行動に移しました。

未だに自分はリーバイスのオレンジタブですらいつの時代のものなのかすら知らない人間ですが、古着の世界観が好きです。雰囲気はもちろんですが、ダメージ、汚れも受け入れてしまう寛容さが好きです。着こむうちに愛着が湧く。ファストファッションには無い深みがあると思います。古着がいいと言っている訳ではなく、好きなものを着ていることがカッコいい。そこら辺の大学生よりも、アニメT着ているオタクの方が好き。そんな感じです。街ゆく人の多くがそうになったら楽しいだろうなとか考えたりします。

今、着ているその服に確かな愛はありますか？

